

国際シンポジウム
越境する日本語学習における
遠隔教育の現状と可能性

Япон хэлний боловсролын зайны сургалт
원격수업을 활용한 일본어교육

Pembelajaran Bahasa Jepang Jarak Jauh
跨境日语学习中远程教育的现状及其可能性

МОНГОЛ УЛАМ
УРАНБААТЛУУ

日時：2017年8月2日（水）9:00～13:30
会場：モンゴル、ウランバートル市
モンゴル・日本人材開発センター205号室

討論者

- 西郡仁朗（日本・首都大学東京・人文科学研究科日本語教育学教室・教授）「遠隔教育によって広がる日本語教育の可能性」
- ダニエル・ロング（首都大学東京・人文科学研究科日本語教育学教室・教授）「大学院生主導の遠隔授業の意義と課題」
- 李舜炯（韓国大邱市・慶北大学校・講師）「韓国慶北大学校 CORE 事業における遠隔授業」
- 劉永亮（首都大学東京・客員研究員）「モンゴル語と北京語のバイリンガル学習者における促音の知覚と産出」
- 甲賀真広（首都大学東京大学院・博士前期課程）「大学院生主導の遠隔授業の運営 —マカッサルとテグの実践例—」
- 渡辺真由子（モンゴル国立大学法学部・名古屋大学日本法教育研究センター・特任講師）「ICT で教室と日本社会をつなぐ」
- 澤知子（ウランバートル国立大学・青年海外協力隊）「モンゴル初中等教育における日本語教育・文化交流の現状と遠隔教育の可能性」
- 齊藤智子（モンゴル日本人材開発センター・国際交流基金 JF 講座専門家）「モンゴルにおける障害者の日本語教育遠隔教育の可能性を探る —視覚障害者の自立支援の一環として—」



共催：首都大学東京遠隔教育プロジェクト

慶北大学校人文力量強化(CORE)事業団日本研究センター

後援：モンゴル日本語教師会、国際交流基金、名古屋大学法政国際教育協力研究センター (CALE)

認定：日本・モンゴル外交関係樹立 45 周年記念行事

お問い合わせ ダニエル・ロング dlong@tmu.ac.jp

